

# ilo

いと

人と人、アートでつながる Oita Arts Magazine

iichiko 総合文化センター

Oita International Plaza [おおいた国際交流プラザ]

OPAM [大分県立美術館]

大分県芸術文化スポーツ振興財団  
Oita Prefecture Arts, Culture and Sports Promotion Foundation

季刊広報誌 2017 AUTUMN vol.78 **Take Free**

05 ばらの騎士 Der Rosenkavalier

07 コレクション展 IV・V

特集2

松竹大歌舞伎 秋季公演  
中村獅童インタビュー

特集1

20世紀の総合芸術家  
イサム・ノグチー 彫刻から身体・庭へ  
対談・和泉正敏×新見隆

Do you know where this is?  
ここはどこでしょう?



インタビュー

# 中村獅童

Shido Nakamura

肺腺癌の治療のため、今年の6月から療養していた中村獅童さんの  
復帰公演「松竹大歌舞伎 秋季公演」。古典の名作、「義経千本桜」の  
難役に挑む獅童さんに、公演への思いを伺いました。



## 役者と観客で 「二期一会」の空間を 作り出す

「ご病気後、復帰第1番の公演となり  
ますが、体調はいかがですか」

体調はどんどん良くなっています。  
入院をして2カ月間舞台を降板する  
ことになってしまったので、何とか秋  
には復帰したいと思っていました。稽  
古はこれからですが、初日の幕が開く  
までには万全の状態になって、完全復  
活した姿をお客様にお見せします。

本公演の演目である「義経千本桜」  
は、源平合戦の時代を舞台とした古典  
名作で、様々な登場人物が織り成すド  
ラマが見どころです。立役(男役)には  
忠信、知盛、いがみの権太という三つ  
の大役があります。僕は初主演の舞台  
で忠信を演じたので、「義経千本桜」は  
思い深い作品です。平成中村座が立  
ち上がった頃に(中村)勘三郎兄さん  
が通して演じられた「義経千本桜」を  
近くで観させてもらったこともあり  
ました。

知盛も演じたことがありますが、権  
太はまだだったので、復帰となる公演  
で演じることができ、とてもありがた  
く思っています。今回演じる場面「す  
し屋」は、権太の最大の見せ場。権太  
の、小悪党だけれども人間味あふれる  
魅力がお客様に伝わるように演じた  
いです。

「初めて観る方のために、歌舞伎の鑑  
賞ポイントをお伝えください」

ポイントはないです。自由に観てい  
ただきたいですね。歌舞伎は難しいの  
ではないかと思われませんが、分からな  
かったら分からないでいいんです。途  
中で眠くなったら寝てしまってもいい  
い。できれば起きていてほしいですが  
(笑)。洋楽や洋画も歌詞や台詞の意味  
が完全に分からなくても感動できま  
すよね。歌舞伎も同じで、内容が完全  
に理解できなくても何か感じてもら  
えれば、僕はそれで良いと思います。

歌舞伎はエンターテインメントです  
から、初めて観る方も肩の力を抜いて  
好きな形で観て、お客様と役者として作  
り出す瞬間を感じてください。

歌舞伎の始まりは庶民の娯楽です。  
お客様と役者が同じ時間を共有し、泣  
いたり笑ったりできるのが本来の醍  
醐味。今はデジタルが発達しているた  
め、動画サイトなどで家でも歌舞伎が  
楽しめる時代ですが、舞台上で演じて  
いるのは生身の人間ですから、全く同  
じ物にはなりません。その時、その場



でしか経験できない一期一会の楽し  
さを、ぜひ劇場へ足を運んで体感して  
ほしいですね。

若い頃から「心で演じること」を叔  
父(萬屋 錦之介や勘三郎兄さんか  
ら教えられてきました。今回、全国の  
様々な都市を回りますが、その一つひ  
とつを全身全霊で芝居ができるよう  
努めて参ります。

「獅童さんが思う歌舞伎の魅力とは？」  
東京はビルが立ち並んで、とても便  
利になりました。その代わりにふと外

を見た瞬間に感じられる季節感が失  
われていて、地方に行かないとそう  
いった自然が見られない。ところが、  
歌舞伎には四季や義理人情といった  
古き良き日本の特徴が何百年も受け  
継がれています。しんしんと降る雪の  
道、桜や藤の花など日本の伝統的な色  
を見られるのが歌舞伎です。また、音  
楽も生演奏ですから、ある種日本の  
ミュージカルですよ。

歌舞伎には喜劇も悲劇もあって、分  
かりやすいお話があれば難しいお話  
の作品に巡り会えたときにきつと、  
「ああ、歌舞伎って面白いんだ」と思え  
るはずですよ。

好きな役者の成長を見届けられる  
ことも歌舞伎の楽しみ方の一つです  
ね。例えば、今回僕は権太という役を  
初役で演じますが、いつかまた権太を  
演じたときに、「私は獅童が権太を初  
役で演じたときから見ていた」と  
自慢することもできる訳です。役者と  
お客様と一緒に歳を重ねていける。初  
めは好きな役者を観に行くだけでも  
充分だと思えます。

「巡業の際に楽しみにしていることを  
お聞かせください」

お仕事ですから観光に行く時間を  
取るのは難しいのですが、その分お食事は  
その土地の名産などをいただきたい  
と思っています。僕は鶏が大好きなの  
で、大分の鶏天やから揚げを楽しみに  
しています。

九州のお客様は熱い人が多いですよ  
ね。若手の頃に博多で公演をした際、歌  
舞伎を初めて観る方が多かったため  
か、公演の初日はお客様がかしこまっ  
た雲囲気だったんです。何とか空気を  
ほぐしたいと、仲間と相談して日替わ  
りで公演前のご挨拶をするようにし  
ました。すると回を重ねるごとに皆様  
ノリが良くなり、千種楽頃にはスタン  
ディングオベーションが起きるほどの  
熱気でした。

不思議なもので、お客様の反応に  
よって芝居の運びなども多少変わっ  
てくる場合があります。土地柄によっ  
ても思いがけないところで笑いが起  
こることもあるので、そこも巡業の楽  
しいところですね。


大分の皆様もこの機会にぜひ劇場  
へ足を運んでください。私も復帰第一  
作「元氣いっぱい」を込めて演じます  
ので、劇場でお会いできたらうれしく  
思います。

**Data**

**松竹大歌舞伎**  
iichiko presents 大分公演

**チケット発売中**

[日時]11/14(火)開場/13:30、開演/14:00 [会場]iichikoグランシアタ  
[料金]GS席8,000円、S席6,000円、A席4,000円、B席3,000円※U25割(25歳以下)各席半額  
[問]iichiko総合文化センター  
Tel:097-533-4004




演目  
よしつねせんぼんざくら  
義経千本桜 一幕 すし屋  
つりおんな  
釣女 常磐津連中

ちょっとした知識で  
歌舞伎が何倍も楽しめる

11月14日(火)に行われる、「松竹大歌舞伎 大分公演」の事前レクチャー。講師に元NHKエグゼクティブアナウンサーの葛西聖司さんを迎え、歌舞伎をもっと楽しむためのお話を伺います。古典芸能解説者である葛西さんの軽妙で分かりやすい解説を聞けば、初めての方でも歌舞伎が観たくなりますよ！ 午前と午後2回開催ですが内容は同じなので、好きな時間にご来場ください。

もっと楽しむための  
**歌舞伎レクチャー**  
チケット発売中



[日時]10月14日(土) [開演]午前の部 11:00~12:30 / 午後の部 14:00~15:30 ※同一内容 [会場] iichiko総合文化センター 地下1階 Space Be 映像小ホール [料金]一般500円、大学生以下(25歳以下)無料 [問]iichiko総合文化センター-Tel:097-533-4004



平成29年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業  
**ワンコインリレーコンサート**

【時間】開場/13:00、開演/13:30 【会場】iichiko 音の泉ホール 【料金】1500円(全席指定、びび割なし、未就学児入場可※要チケット) 【問】iichiko 総合文化センター Tel:097-533-4004

お得に♪おいしく♪  
アートとセントポルタを楽しもう♪

「ワンコインリレーコンサート」のチケットと、大分県立美術館企画展のチケットを持参の方に、セントポルタ中央町のお買い物券500円分をプレゼント!!

- 対象公演
- iichiko総合文化センター:  
2017年度開催のワンコインリレーコンサート5回のいずれか
  - 大分県立美術館:  
「ジブリの大博覧会」、「イサム・ノグチ展」のいずれか
- 引換場所
- iichiko総合文化センター:  
iichiko音の泉ホール受付(ワンコインリレーコンサート開催日のみ)
  - 大分県立美術館:1階インフォメーション



12/15(金)～17(日)

平成29年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業  
**ハートオブクリスマス 2017**

アートと音楽と笑顔があふれだすクリスマスイベント。芸術文化ゾーン(iichiko総合文化センター、大分県立美術館)を中心に、様々なイベントを展開します。

【詳細はハートオブクリスマス2017で検索!】



【主催】大分県芸術文化ゾーン創造プロジェクト実行委員会  
【会場】芸術文化ゾーン  
(iichiko総合文化センター、大分県立美術館ほか)  
【問】大分県芸術文化スポーツ振興財団 Tel:097-533-4007

10/6(金) チケット発売中

マリンバの温かい音が  
ホールに響き渡る

全国各地で活躍する打楽器奏者・宮本実子と後藤ゆり子が奏でるマリンバと打楽器の演奏会。太鼓や小太鼓、シンバル、カスターネット、タンバリンだけでなく、今まで知らなかった打楽器の世界に触れてください。ピアノ「リベルタンゴ」、YASUKO「シュラク」、後藤ゆり子編曲「アメージンググレイス」、メンゲ「小さな机の音楽」など、2人の生み出す力強くも温かい音に心奪われることでしょう。



“音の魔術師”～魂から奏でる情熱の美響～  
宮本実子マリンバ&打楽器コンサート  
【出演者】宮本実子・後藤ゆり子(マリンバ&打楽器)

12/18(月) チケット一般発売:10/14(土)、びび発売:10/6(金)

ヴァイオリンとピアノが生み出す  
美しい音色に包まれて

大分県出身の水谷晃は、93、95年度「大分県音楽コンクール」でそれぞれ第1位ならびに最年少で特賞を受賞し、現在は東京交響楽団コンサートマスターを務めています。そんな彼と、ピアニスト・加藤洋之の豪華共演。バッハ「無伴奏ヴァイオリンソナタ 第1番」、メンアン「主題と変奏」、ベートーヴェン「ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第10番」など、演奏される曲の音色を楽しみながら、贅沢な時間を過ごしましょう。



弦の歌声～大分が生んだヴァイオリンの貴公子～  
ヴァイオリン  
【出演者】水谷晃(ヴァイオリン)、加藤洋之(ピアノ)

12/15(金) ●帰ってきたOPAMの歩き方 ～きてみて話そうイサム・ノグチの世界～  
宗像学芸員といろんな話をしながら美術館を歩き、観覧後は学芸員とお茶を。

●今宵はディーブにたのしまナイト! ～絵画からみるクリスマス～  
西洋画専門の加藤副館長とクリスマス関連の絵について熱く語りましょう!

12/16(土) ●わくわく探検隊(グランシアタ)  
好評につき第二弾!大人のかたも参加OK!

●ハッピー・キッズ・クリスマスinグランシアタ  
五感を使い、音楽とアートで子どもの様々な可能性を引き出すことをテーマにしたキッズパーク!

●ミラ★スタ「第5回 中高生芸術文化祭」  
音の泉ホールに文化部の未来のスターが集います。

●OASISアトリウムステージ  
大道芸などのステージを開催

●クリスマス♡パーティ  
国際交流プラザと連携して、大人のためのクリスマスパーティを開催

12/17(日) ●映画上映会  
子どもから大人まで楽しめる映画3本をお届けします。

●わくわく探検隊(まちなか)  
好評につき第二弾!大人のかたも参加OK!

●OASISアトリウムステージ  
音楽などのステージを開催

同時開催!  
12/16(土)・17(日)  
おおいとつくり手フェスタ  
17日(日)予定  
屋内トレン



11/5(日)

平成29年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業(共同制作)  
iichiko総合文化センター・愛知県芸術劇場・東京文化会館・東京二期会  
名古屋フィルハーモニー交響楽団・読売日本交響楽団 共同制作  
イギリス・グラインドボーン音楽祭との提携公演

リヒャルト・シュトラウス作曲  
オペラ『ばらの騎士』  
オペラ全3幕 日本語字幕付 原語(ドイツ語)上演

EXPERIENCE



EVENT INFO.

イベントインフォメーション

五感を刺激する様々なイベントが盛りだくさん!



11月5日(日)にiichikoグランシアタで上演される  
オペラ『ばらの騎士』を、一足お先に鑑賞してきました!  
今回はそのレポートをお届けします。 —東京公演(2017年7月28日@東京文化会館)

リヒャルト・シュトラウスという作曲家は、ワルツの王ヨハン・シュトラウスの家系とは赤の他人。名字が同じなだけで、あまり有名な作曲家ではない? しかし、S.キューブリック監督の映画『2001年宇宙の旅』の曲、とさえ知っている方も多いのでは。『ばらの騎士』でも同じく、ホルンを始めとした金管楽器が派手に鳴る序曲から始まります。

幕開けは、元帥夫人と若い年下の恋人オクタヴィアンが朝を迎えた場面から。恋する2人だけのイチャイチャする世界は、見ている方が照れてしまいます。しかし、所詮はかりそめの関係。時折冷めた表情を見せる元帥夫人を演じる森谷真理さんの演技力の高さ! オペラ歌手は歌に加えて演技力が必要であることを思い知らされます。若い恋人、オクタヴィアンを演じる澤村翔子さん。宝塚のように男性を女性が演じる、オペラでいわれるところの「ズボン役」。端正な若いイケメン具合に惚れ惚れします。

時に年上の女性として余裕の態度でオクタヴィアンをあしらう夫人ですが、一人になったときの彼女は、「今日の髪型は老けてみえる」とか「私だって昔は～ちゃん付けで呼ばれていたのよ」と歌ったり、年の離れた恋人が、いずれは若い娘に目を向けるのだからと憂います。嗚呼、切ない…。同世代の私、どっぷり共感してしまいます。

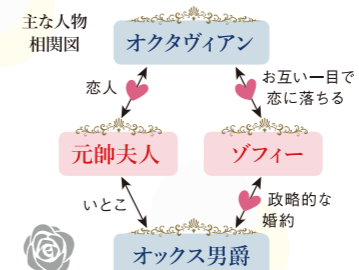
さて、『ばらの騎士』の主な登場人物は4名。前述の2人に加え、落ちぶれ貴族のオックス男爵は、威張っていて、女性好き。夫人の部屋

で女装したオクタヴィアンにちょっかいを出す始末。大塚博章さん演じるオックス男爵ですが、第三幕では本場の姿をさらけ出します。そのやけくそで滑稽な様子はおかしいのですが、かわいそうにもなります。

玉の輿結婚を喜ぶゾフィー(山口清子さん)は、銀のばらを持って現れたオクタヴィアンに一目惚れ。しかし夫人との仲を知っている彼女は、彼が自分か夫人のどちらを選ぶのかドキドキ。

ラストシーンの元帥夫人、オクタヴィアンとゾフィーの三重唱は、一緒に鑑賞した男性スタッフKも涙したほどの切なさや音楽の美しさ!

オペラは、音楽劇です。見方によっては、恋愛コメディでもあり、貴族社会の終焉を迎える歴史ものでもありますが、皆さんが思う、それぞれの『ばらの騎士』をお楽しみください。参加型の関連企画も充実していますよ!



平成29年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業(共同制作)

ばらの騎士  
Der Rosenkavalier

第2回

とは?



写真提供:(公財)東京二期会 ©三枝近枝

【時間】開場12:15、開演13:00、終演17:00予定 【会場】iichikoグランシアタ 【料金】GS席12,000円、S席10,000円、A席8,000円、B席6,000円、C席4,000円、U25割A～C席各半額、観客席(高校生以下、3階席)1,000円、びび割各10% ※U25割は25歳以下対象。びび割との併用なし ※観客席とU25割の取扱いはいchiko総合文化センター1階インフォメーション、HPのみ ※無料託児あり(満1歳以上未就学児まで、先着10名10/30(月)17:00締切) 【問】iichiko総合文化センター Tel:097-533-4004  
【出演】森谷真理(元帥夫人)、大塚博章(オックス男爵)、澤村翔子(オクタヴィアン)、山口清子(ゾフィー) ほか  
【指揮】ラルフ・ワイケルト 【演出】リチャード・ジョーンズ 【合唱】二期会合唱団 【管弦楽】名古屋フィルハーモニー交響楽団

上から見るとある文章が見えます



ミヤケマイ(水府 覆水難取・フクスイオサマガタシ) 2015年

2

1階南側にあるブルーのような作品、水府 覆水難取「フクスイオサマガタシ」(ミヤケマイ作)の白い部分を2階から見ると、ある文章が見えてきます。どんな文章が見えてくるかは、ぜひ直接確かめてみてください。また、この作品の中を近くで見ると色々な色が見えてきますが、角度を変えたり、よく見てみると、今まで気付かなかったものを発見することができるかもしれません。

ミュージアムショップの黄色の部分は何に見えるでしょう?



1

大分県立美術館の1階にあるインフォメーション、ミュージアムショップ、モバイルカフェは、水色、黄色、緑色とそれぞれ特徴的な色をしています。実は形にも特徴があります。さて、それはどんな特徴なのでしょう。2階から1階を見てみると、その答えに気付くことができます。ぜひ直接確かめてください。

2階から1階を見てみよう!  
今回は見方の違いで新たな発見に出会える例として2つをご紹介します。



※日程・上映映画は変更になる場合もございます。詳細は左記問合せ先まで。  
【問合せ】097-533-4003(施設課)

開催日:平成29年12月17日(日)  
入場料:無料  
上映作品:①「オケ老人」(10時30分) ②「SING」(12時50分) ③「君の名は」(15時)

「音の泉」の泉ホールで子どもから大人まで楽しめる「映画上映会」を開催いたします。ぜひお越しください。



利用料金  
(※営利目的での利用不可)  
・小会議室/3,700円～  
・中会議室/7,900円～

大分市中心部の好立地と充実した駐車場。利便性と快適な環境です。研修会や講習会、試験、面接、セミナー、趣味の集まりなどいろいろな用途にご利用いただけます。

貸出施設情報  
iichiko 総合文化センター tel.097-533-4003

**OPAM**

**教育普及  
10・11月のイベント**

**美術のすごさ、楽しさを知る  
OPAM独自の取り組み**

美術館をより身近なものに感じてもらうための教育普及の、10・11月に行われる展示やワークショップ・レクチャーの中から3つのトピックスを紹介します。



その他のワークショップ・レクチャー情報についてはホームページをご覧ください。



**教育普及グループ活動展示**

**記録展  
大分県から絵の具をつくる  
10/27(金)～11/9(木)**

[会場]教育普及スペース2階アトリエ  
教材ボックスの中から、「大分県から絵の具をつくる」で制作した実物資料と制作記録写真で、教育普及活動を振り返ります。開館時間内にいつでも自由にご覧いただけます。

**特別講座  
特別ワークショップ・レクチャー 植物をめぐる7つのお話**

要事前申込※詳細はホームページをご覧ください。

**其の一 大分植物四方山話  
11/11(土) 13:30～16:30**

[講師]武井雅宏(大分大学名誉教授)

「植物をめぐる7つのお話」の始まりは、「植物が生まれた日」「大分県の植物」「植物よもやま話」の3部構成です。お話するのは、東京ドーム約13個分の大分大学旦野原キャンパスをくまなく歩き、四季折々に咲きほころぶ草花の地図「FLOWER MAP」を作った武井雅宏さん。知っているようで知らない魅力的な植物について、たっぷり伺います。

**其の二 植物の命とともに  
11/25(土) 13:30～16:30**

[講師]古澤万千子(染色家)

日々、植物との出会いと暮らしを大切に、植物の命をいただいて色を染めているという古澤万千子さん。その作品は、型染、絞り染め、手描き染めを併用しながら独自の世界観を着物に表現しています。2回目は、色材としての植物だけでなく、植物の命そのものについて古澤さんと一緒に考えるワークショップ・レクチャーです。



福田平八郎《茄子》1927年



片多徳郎《夏山急雨》1914年(寄託品)

**OPAM**

**10/6(金)～12/5(火)**

\*休展日 11/1(水)

**四季を通じて魅せる  
日本の自然に目を奪われる**

詩情豊かに自然を描き出した作品の数々を紹介するコレクション展を開催。日本画コーナーでは、福田平八郎の「茄子」や壮大なスケール感を持つ高山辰雄、岩澤重夫らの作品をピックアップ。近世絵画コーナーでは、田能村竹田を中心に南画家たちが描いた理想郷としての山水風景に焦点をあて、工芸のコーナーでは、四季の風景を多彩な色でとらえた河合誓徳の陶磁器などを紹介しています。さらに、洋画コーナーでは、別府の風景をダイナミックに表現した片多徳郎の代表作「夏山急雨」をはじめ、変化にとんだ風景表現を楽しめます。11/2(木)からは今年開塾200年を迎えた成宜園ゆかりの人々を紹介する特集展示も行われます。

**2017 コレクション展IV  
「自然への憧憬」**

[会場]大分県立美術館 3F コレクション展示室 [時間]10:00～19:00 ※金・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで) [料金]一般300(250)円、大学生・高校生200(150)円 ※( )内は20名以上の団体料金。中学生以下は無料。高校生は土曜日に観覧する場合は無料。県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料。  
[問]大分県立美術館Tel:097-533-4500

**ギャラリートーク**

[日時]10/8(日)、10/22(日)、11/12(日)、11/19(日)13:30～14:30  
10/27(金)、11/24(金)17:00～18:00  
※申込不要、要展覧会観覧券



**OPAM**

**10/1(日)～22(日)**

\*休展日 10/9(月・祝)・16(月)

書道展……………10/1(日)～8(日)  
写真展……………10/10(火)～15(日)  
日洋彫工展…10/17(火)～22(日)

**可能性を感じさせる秀作が  
勢揃い**

県内の芸術文化の向上と県民文化の発展に寄与することを目的とし、組織された「大分県美術協会」が、毎年春と秋に2回行う美術展。今年も書道、写真、絵画や彫刻、工芸作品など、レベルの高い作品が展示されます。それぞれ、大分県美術協会会員による作品解説が聞ける鑑賞会も開催。

**第53回 大分県美術展**

第19回大分県民芸術文化祭主催行事  
～継承と創造、そして飛躍の予感～  
第33回国民文化祭・おおい2018、  
第18回全国障害者芸術・文化祭おおい大会プレイベント

[会場]大分県立美術館 1階 展示室A・3階展示室B [時間]10:00～19:00(金・土曜 20:00)  
※各展とも最終日は16:00まで [料金]一般500円、  
高大生300円  
[問]Tel:097-541-3316(事務局長 池部俊之)

**鑑賞会(県美協会員による作品解説)**

書道展……………10/6(金)14:00～15:00  
写真展……………10/13(金)14:00～15:00  
日洋彫工展…10/22(日)13:30～15:30

**OPAM**

**12/8(金)～2018年2/6(火)**

\*休展日 1/10(水)

**コレクターの想いが詰まった  
質の高い数々の作品に見ほれる**

南画・日本画の片岡辰市コレクション、および洋画の南海コレクションを中心に、近年購入・寄贈された作品が一堂に展示されます。山口県の実業家であり、蒐集家でもある片岡辰市氏のコレクションは、南画家・田能村竹田の名品を始め、竹内栖鳳、上村松園など、著名作家らの秀作が揃っています。また、かつて佐伯市「健康保険南海病院」が所蔵していた南海コレクションからは、ピエール・ボナールやピカソ、シャガールらの秀作が登場します。美術品の蒐集に情熱を傾けたコレクターの想いを、質の高さと豊かなバリエーションで紹介するこの機会をお見逃しなく。

**2017 コレクション展V  
「コレクションの醍醐味」**

[会場]大分県立美術館 3階 コレクション展示室 [時間]10:00～19:00 ※金・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで) [料金]一般300(250)円、大学生・高校生200(150)円 ※( )内は20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※大分県芸術文化友の会びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金 ※高校生は土曜日に観覧する場合は無料 ※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料 ※学生の方は入館の際、学生証をご提示ください  
[問]大分県立美術館Tel:097-533-4500

**ギャラリートーク**

[日時]12/10(日)、12/24(日)、  
2018年1/14(日)、1/28(日)13:30～14:30  
※申込不要、要展覧会観覧券



ピエール・ボナール《白いコルサージュの女》1922年

  
大分県立美術館  
2F  
**café Charité**  
シャリテ  
[営]11:00～17:00(LO 16:30)※ランチ14:00まで  
[定休日]第2・4月曜  
Tel:097-578-7788



産地直送だからこそ食べられる、ふっくらとした「釜揚げじゃこ」をふんだんに使用した贅沢な丼。だししょう油をかけていただければ、釜揚げじゃこの味がさらに引き立ちます。トッピングのアボカドや卵黄と一緒に食べると、まろやかな口当たり。セットのサラダには、久住高原で栽培された採れたて野菜と鶏ハムを使用し、ドレッシングはかぼす、バジル、うめ、ごまの中から日替わりで登場します。

  
Museum Gourmet  
※金額はすべて税抜

  
大分県立美術館  
1F  
**OPAM  
Museum Shop**  
[営]10:00～18:00  
[休]不定  
Tel:097-529-5177



◆「菱花ソックス」  
レディース……………2,700円  
メンズ……………3,000円  
アパレルブランド「ANTIPASS」と、OPAMの装飾ミニメントを担当したテキスタイルデザイナー！須藤玲子氏のコラボレーション商品。菱形模様シックな靴下は、花のように風にそよぐ生地の魅力。柔らかな履き心地で透け感薄めなので、涼やかな時期のデイリー使いにもぴったりです。

自分用にも欲しい!  
個性的な商品が  
たくさん!  
**ART**  
スーパーニール  
※金額はすべて税抜

オーケストラの魅力  
存分に堪能



7/9(日)  
九州交響楽団大分公演

指揮者にドイツ・フランクフルト歌劇場の音楽監督であるヴァイグレを迎えた演奏会。前半のワーグナー作曲オペラ序曲連続演奏では、元ホルン奏者らしく、金管楽器を派手に鳴らす演奏で盛り上がりしました。後半のブラームス作曲交響曲第1番は、ドイツらしい重厚感ある説得力のある指揮で九響を導き、素晴らしい演奏を聴かせてくれたオーケストラにブラボーが飛び交いました。初顔合わせの両者でしたが、とても息の合った演奏会となりました。

雅楽で癒やし、復興を支援



8/21(月)  
音楽の力による心の復興コンサート

7月の九州北部豪雨によって被害を受けた日田市で、被災した児童・生徒らを音楽で元気づけようと、翌22日にiichiko音の泉ホールでのワンコインリレーコンサート・雅楽に出演する戸野護元さん(宇佐市安心院町出身/龍笛)をはじめ3名の演奏者と、会場となった日田市立戸山中学校等の協力によりミニコンサートを開催しました。雅楽の優美な音色により、リラックスできる癒やしのひとときとなりました。

中津に縁のある作家の作品を鑑賞



9/4(月)~10(日)  
大分県立美術館の所蔵作品を使った  
地域美術館体験講座(中津展)  
~多彩で豊かなふるさと美術~

中津市立小幡記念図書館・木村記念美術館で、「多彩で豊かなふるさと美術」展が開催されました。中山忠彦、荒井龍男、糸園和三郎ら、中津に縁のある作家の作品などが展示され、1500人を超える来場者がありました。中学生美術館体験では、中津市内の中学1年生全員が参加。画家の目、科学者の目など、様々な視点から作品を見て楽しみました。

リラックスモードの中  
ピアノの奥深さと触れ合う



8/18(金)  
音の響き・聴こえ方にはワケがある。音楽と科学レクチャー  
#1 みて、きいて納得! ピアノの科学

最初に神奈川工科大学教授・西口磯春さんによる、ピアノの仕組みや歴史、音響学などのレクチャーがありました。続いて、観客がステージに上がって解体したピアノと触れ合う時間や、調律を変えた2台のピアノの聴き比べを。実験コンサートでは、舞台上のピアノの位置を移動して音の聴き比べも行われ、子どもだけでなく大人も夢中に。さらに演奏中に客席を移動し、自分の好きな音の座席を決めて、実験に立ち会ってくれたピアニスト・藤澤菜那さんの演奏をじっくりと聴き、場内は素敵な音色と和やかなムードに包まれました。

歌って踊るって楽しい  
子どもたちの笑顔輝くレッスン



練習期間 8/21(月)~24(木) 発表 8/27(日)  
第16回ミュージカル体験ワークショップ

本格ミュージカルをプロから学ぶ人気のワークショップ。小学生の部では1年生から6年生まで50名の子どもたちが集まりました。最初は皆緊張していましたが、ユーモアたっぷりの講師陣のもと、音楽に合わせて体を動かしたり、感情を込めながら歌を歌ったりして、すぐに楽しい雰囲気になりました。子どもたちのフレッシュで生き生きとしたパワーを感じる時間でした!

耳を澄まして、  
どんな音がきこえた?



9/9(土)  
音の響き・聴こえ方にはワケがある。音楽と科学レクチャー  
#2 iichiko総合文化センター&OPAMの  
サウンドスケープを調べよう

サウンドスケープの日本語訳は「音風景」。音環境デザイナーの船場ひさおさんのナビゲートで、普段何気なく聞いている、または意識していない「音」を探しにOPAMへ。開催中の自由美術展で絵を見ながら、どんな音が聞こえるかなどのレクチャーを受けました。それから各自好きな場所へ行き、最後の報告会では、「風の音が耳の近くで円形状に鳴る感じがした」や「iichiko総合文化センターのエレベーターの到着音の大きさにびっくりした」などの意見が出ました。

面白くてためになる抱腹絶倒の2時間!



9/13(水)  
青島広志の  
おしゃべりオペラティックコンサート

テレビでお馴染み青島広志さんの、毎年恒例となったオペラレクチャー。今年は11月5日(日)に開催するリチャルト・シュトラウス作曲「ばらの騎士」をおもしろおかしく解説。元帥夫人に悦田比呂子さん、ゾフィーに猿山順子さん、オクタヴィアンに実川裕紀さんを迎え、歌とトークを交えた抱腹絶倒の2時間でした。「青島先生のお話を聞いて、「ばらの騎士」を見たくなった」や「当日がより楽しみになった」との感想をいただきました。

懐かしく陽気な音楽に  
思わず身体が動く!



9/19(火)  
ワンコインリレーコンサート Vol.2  
アルプス音楽

「アルプス音楽団」によるアルプス音楽のステージでは、ヨーデルの歌声やにぎやかな掛け声、コミカルな動きを交えながら陽気なボルカやワルツ、ダンスなどが披露されました。観客も一緒に手拍子で参加したり、民族楽器のアルプホルンとクーグロックンをステージの上で試奏したりと、このコンサートならではの仕掛けがいっぱい。小さな子どもから年輩の方まで、右に左にリズムを取りながら、会場は大いに盛り上がりしました。

8/4(金)~6(日)  
平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業  
Tanavata Starlight Express  
2017

大分市の「七夕まつり」に併せて毎年開催される、美術や音楽などが融合したイベント。今年も3日間にわたり多彩なイベントが行われ、多くの笑顔で溢れました。



国際七夕フェスタ  
アトリウムプラザに集まった、中国、インドネシア、ベトナム、カメルーンなど民族衣装を身にまとった総勢83名が、出発式のあと竹町商店街からセントボルタ中央町と、街なかをパレードしました。



大分七夕まつり セタスターライトステージ  
歩行者天国となった中央通りに設けられた「セタスターライトステージ」。「大分ブロードウェイミュージカルシアター公演」の選抜メンバーによるミュージカルショーと、各国の交流団体によるパフォーマンスが行われました。



OASISアトリウムステージは、8月5日(土)と6日(日)の2日間開催しました。6日は台風直撃が心配されましたが、臼杵高等学校箏曲部、津久見郷の実少年少女合唱団、ピアノデュオDie Sonne(ディ・ゾンネ)の音のシャワーで晴天に。通行の方も立ち止まってカンゲキするほど素敵なステージで、会場にいる出演者、観覧者がひとつとなりました。

7/7(金)~9/3(日)  
「ジブリの大博覧会 ~ナウシカからマーニーまで~」

7月7日(金)~9月3日(日)に「ジブリの大博覧会~ナウシカからマーニーまで~」が開かれました。多くの皆様にお越しいただき、ありがとうございました。総入場者数が大分県記録を50年ぶりに更新し、195,564人に達しました。会期中に開催したイベント「夜な夜な美術館@ジブリの大博覧会」も大変好評でした。これからも皆様楽しんでいただけるような展覧会や催し物を開催していきたいと思っております。



風の谷のナウシカ ©1984 Studio Ghibli・H

50年ぶりに更新!  
総入場者数  
195,564人



※写真はすべて大会場 ©Studio Ghibli

## What's おおいた国際交流プラザ

おおいた国際交流プラザは、「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていく」多文化共生社会の実現に向け、様々な講座やイベントを開催しています。

iichiko総合文化センター B1F ☎097-533-4021 <http://www.oitaplaza.jp>

Twitter @oita plaza Facebook oitaplaza

## NEWS 01

7/8(土)  
語学ボランティア スキルアップ講座  
～観光・文化・生活編～

開催場所:iichiko総合文化センター 中会議室1



「おおいた国際交流プラザ」に登録する11言語のボランティアの、スキルアップを目的に開催した講座。第1回となる今回は、「外国人の視点から」というテーマのもと、観光案内所などで働く外国人講師による自身の体験を語ってもらいました。

## NEWS 02

9/9(土)  
平成29年度  
国際理解講座～フィリピン編～

開催場所:iichiko総合文化センター 映像小ホール



「NGOシキホールズエンジェル」代表の原田淑人さんによるシキホール島の現状と活動内容、「JICAデスク大分」の佐保好信さんによるフィリピンの概況と、青年海外協力隊で派遣されたレイテ島での活動説明が行われました。最後に、大分県フィリピン友好協会会長の吉武ロドラさんによる、在日フィリピン人の抱える問題や悩みについての話があり、参加者からは「在留フィリピン人の生活をもっと知りたい」などの意見が寄せられました。



## Event Schedule 10 OCTOBER → 12 DECEMBER 10月～12月のイベントと無料相談

10/10(火)～20(金) 12:00-18:00

### 旅する雑貨店

世界のいろんな国々のモノ・ヒト・コトを紹介。カフェスペースでは、マラウイのコーヒーと紅茶をご注文いただけます(数量限定)。

☎ ギャラリー&アトリエtohka(大分市弁天3-5-25)  
☎ JICAデスク大分 ☎097-533-4021

10/12(木) 19:00～20:30

### 青年海外協力隊 シニア海外ボランティア 秋募集説明会

☎ ホルトホール大分 201会議室  
☎ JICAデスク大分 ☎097-533-4021

10/14(土) 13:00～17:00、15(日) 10:00～17:00

### ブータン展

ブータンの写真、織物、刺繍、エンブレムコンテストのデザイン原画の展示を行います。

☎ iichiko総合文化センター 地下1階 県民ギャラリー  
☎ JICAデスク大分 ☎097-533-4021

10/15(日) 10:00～12:00/13:00～17:00

### 第3回ブータンフォーラム

午前中はAPUの学生が発表する「第77回ブータン勉強会」、午後からは「第3回ブータンフォーラム(講演会)」、映画「幸せの経済学」上映会を行います。

☎ iichiko総合文化センター 地下1階 映像小ホール  
☎ JICAデスク大分 ☎097-533-4021

10/22(日) 14:00～16:00

### 国際理解講座 ～東南アジアのイスラム編～

☎ iichiko総合文化センター 4階 中会議室 2  
☎ おおいた国際交流プラザ ☎097-533-4021  
※日時は変更になることがあります

10/22(日) 14:30～16:30

### 青年海外協力隊 シニア海外ボランティア 秋募集説明会

☎ iichiko総合文化センター 地下1階 映像小ホール  
☎ JICAデスク大分 ☎097-533-4021

10/28(土) 10:30～17:30(予定)

### おおいたワールドフェスタ2017

大分市の「おおいた国際協力啓発月間」に協賛し、国際交流団体などと連携して様々なイベントを実施します。JICAは、青年海外協力隊、斉藤工のマガダスカル写真の展示や、民族衣装ファッションショー、安全ピンとピアスを使って国旗を作るワークショップ等を実施予定。

☎ コンパルホール多目的ホール 他

10/28(土) 午前中(予定)

### カメルーン帰国隊員報告会

青年海外協力隊としてカメルーンに派遣されていた隊員の帰国報告会を行います。

☎ コンパルホール 3階 300会議室

10/28(土) 11:00～17:30(予定)

### カメルーンブース

青年海外協力隊の写真展示と、カメルーン商品の販売を行います。

☎ アクアパーク

### 無料相談

●タガログ語無料相談  
毎月第1土曜、第3火曜 13:00-16:00

10/7(土)・17(火)、11/4(土)・21(火)、12/2(土)・19(火)

●中国語無料相談  
毎週木曜 10:00-13:00

10/5(木)・12(木)・19(木)・26(木)、  
11/2(木)・9(木)・16(木)・30(木)、  
12/7(木)・14(木)・21(木)

●在住外国人向け無料相談  
毎月第1日曜(ライフサポート主催) 13:00-16:00

11/5(日)、12/3(日)

※日本語・英語以外の方は2日前までに要予約

毎月第3水曜 13:00-16:00

10/18(水)、11/15(水)、12/20(水)

※日本語・英語以外の方は2日前までの予約制

※各無料相談日については変更になることがあります。



飛行機内から見える  
アフリカの大地



教師海外研修の同行で、アフリカ大陸の南東部にあるマラウイ共和国を訪れました。マラウイはよく「Warm Heart of Africa(アフリカの温かい心)」で紹介されます。最貧国の一つとされ、衣食住が治安は良く、人々はとても親切です。マラウイは南半球に位置するので、訪れた8月は夜になると少し肌寒い程度。とても過ごしやすい気温でした。内陸国ですが、アフリカで3番目に大きいマラウイ湖があり、魚を食べることが出来ます。今回の視察では学校や病院、パオパオオイル工房、一村一品のお店などを視察しました。一村一品運動がアフリカの国でも取り組まれている様子を見て、大分県民として嬉しく思いました。貧富の差は大きく、子供達の就学率や識字率は低いなど多くの問題を抱えています。それでも屈託のない笑顔の子供達を見て、幸せとは？豊かさとは？何なのかを考えさせられました。「アフリカの水を飲んだ者は、再びアフリカを訪れる」という言い伝えがあるようです。私も再びアフリカの地へ訪れることになるかもしれません。



マラウイの子ども達に  
日本のけん玉を紹介

## 「素描の魅力ー作家のアトリエからー」関連イベント

6/28～7/30に開催された「素描の魅力ー作家のアトリエからー」に併せて行われた関連イベントのレポートです。

7/21(金)  
夜のおとなの金曜講座  
「触って見る素描画2 パステル・インク編」



クレヨンとクレパスの違いや、パステル、インクなど描画材の特性、指や筆、角度など使い方による質感の違いなどのレクチャーが行われました。その後展示室へ移動し、福田平八郎や高山辰雄などの素描を吉田学芸員とともに視ました。「作品より作家の個性が伝わる」素描を、また違った視点で見ることができました。参加者からは、「実際に作品になった素描は？」「構図が似ているが、同じ場所なのか？」などの質問が飛び出しました。

7/29(土)  
みんなの土曜アトリエ 体験から鑑賞まで  
「ざっくり描こう! OPAM建ものスケッチ」



4歳以上の未就学児とその保護者、小学生から一般と、午前午後に分かれて行われた「土曜アトリエ」。まず吉田学芸員の説明を聞きながら、50分間「素描の魅力」展をじっくり鑑賞したのち、OPAM3階ホワイ

エに移動して、鉛筆と色鉛筆を使って各自好きな場所でスケッチをしました。その後2階のアトリエに参加者の作品を並べて見ました。画家のお手本を見たあとのスケッチは、またひと味違った出来栄であったと思います。



8/22(火)  
第35回  
高山辰雄ジュニア美術展表彰式

県内の幼稚園、保育園、小中高校、特別支援学校・学級から計9万4524点の応募作が寄せられた今年の高山辰雄ジュニア美術展の、各学年優秀者の表彰式が行われました。受賞者へ記念トロフィーと賞状が授与されたのち、学芸員による案内のもと、優賞・推奨作品1012点が展示される展覧会を見学。参加者は、学校や普段の生活の中にある景色を切り取った、子どもたちの創意工夫が溢れる作品を鑑賞していました。

描画材に触れてから作品を見る

スケッチを見る楽しさ、体験する楽しさ

6/28(水)  
「素描の魅力ー作家のアトリエからー」  
びびKOTOBUKIメンバー内覧会



大分出身の日本画家、福田平八郎ら5人の素描を集めた企画展。初日には、びびKOTOBUKIメンバーとメディア向けの内覧会が行われました。何千枚の中から、旅先の風景や日常の

一コマなど作品の基となる素描と関連する本画を含む全163点を展示。ペーパーブックに描かれたものやメモ書き、従軍画家時代のスケッチなど、いつもとはひと味違った作品を、生い立ちなどバックグラウンドを交えた説明と一緒に鑑賞していただきました。

7/28(金)  
プレミアムフライデー ギャラリー・トーク  
「素描の魅力ー作家のアトリエからー」



県出身の福田平八郎、高山辰雄、岩澤重夫、宇治山哲平、佐藤敬の5人が手掛けた素描について、学芸員によるギャラリートークが行われました。発表を前提に作られた作品ではないからこそ生まれた、臨

場感溢れる描写や即興性に富む躍動するイメージが作家ごとに展示され、それぞれの生い立ちや完成までの舞台裏についてなど、興味深い内容が語られました。参加者は熱心に聞き入り、時間が足りないほど楽しむ様子が窺えました。

約9万5千点の応募作から選ばれた優秀者を表彰

7/8・15・22(土)  
「ジブリの大博覧会  
～ナウシカからマニーまで～」記念講演会



3週にわたって行われた記念講演会。スタジオジブリから、7月8日は展覧会プロデューサーの青木貴之氏、15日は制作業務取締役部長の野中晋輔氏、22日は社長室長の橋田真氏を迎え、それぞれ大博覧会ができるまでや、スタジオジブリの歴史と特徴、ポスターの制作秘話やジブリ美術館の話などを中心に、現場ならではの裏話も語っていただきました。会場に詰め掛けたジブリファンからの質問にも答えていただき、貴重な時間でした。

独自の魅力を放つ「素描」を楽しむ

県出身作家5人の魅力溢れる素描に触れる

大分県立美術館のレポート

# OITA ART SCENE

標高1584m、荘厳にそびえる由布岳は、「豊後富士」と称され、古来より山岳信仰の対象として崇められています。今回は、コレクション展Ⅳ「自然への憧憬」出品作品である岩澤重夫(農)のモチーフにもなるこの山を有する、由布市のアートシーンを紹介します。(2017コレクション展Ⅳ「自然への憧憬」については→P.07)



- 07 由布院空想の森 アルテジオ**  
音楽にまつわるアートを集めた空間。鑑賞の他、ライブラリーで読書をしたり、カフェでティータイムを過ごすなど、くつろげる空間です。  
●600円、小学生300円  
由布市湯布院町川上1272-175/  
10:00～17:00  
☎0977-28-8686
- 08 わたくし美術館**  
九州出身の画家、高山辰雄、織田廣喜、増田常徳らを中心に100点以上を展示。自作の絵画や作品も展示販売しています。  
●300円、コピー付き500円  
由布市湯布院町川上島越1266-8/  
10:00～17:00  
☎0977-76-5087
- 09 山頭火ミュージアム 時雨館**  
放浪の俳人として知られる山頭火が湯平を訪れたことを記念して、古民家を改装し作られたミュージアム。訪れた人が一句詠めるよう用意されたスペースもあります。  
●100円  
由布市湯布院町湯平343/  
10:00～17:00  
☎0977-86-2367(観光案内所)
- 10 陣屋の村 歴史民俗資料館**  
農業関連資料を中心に、考古資料や国指定重要文化財である桐本着色放牛光林像の複製、童話作家・後藤楢根の関連資料を展示しています。  
由布市挾間町鬼瀬971-6/  
9:30～16:30(入館～16:00)  
☎097-582-1203  
(由布市社会教育課)



**01 由布院駅 アートホール**  
JR由布院駅の待合室に併設されており、全国から応募のあった企画の中から選考された多彩な展覧会が、年間を通じて月替わりで開催されています。  
由布市湯布院町川上8-2/8:30～19:00  
☎0977-84-4678



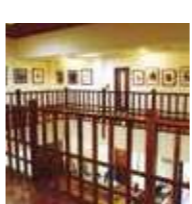
**02 由布院 スタンドグラス美術館**  
英国の雰囲気漂う館内で、ヨーロッパのアンティークスタンドグラスなどが鑑賞できます。工房ではスタンドグラス制作体験もできます(要予約)。  
●1000円、小中学生500円  
由布市湯布院町川上2461-3/9:00～18:00(入館～17:30)  
☎0977-84-5575



**03 マルク・シャガール やふいん金鱗湖美術館**  
ロシアの画家・シャガールの幻想絵画を展示。1階にはカフェを併設し、焼き菓子の販売やミュージアムショップもあります。  
●600円、中高大生500円、小学生400円  
由布市湯布院町川上岳本1592-1/  
9:00～17:30(入館～17:00)、カフェのみ 日曜、祝日7:00～☎0977-28-8500



**04 湯布院夢美術館**  
『湯布院昭和館』の2階にあり、放浪の天才画家と称され、「裸の大将」で知られる山下清の素朴で純粋な作品の原画が、100点以上常設展示されています。  
●600円、小中学生400円  
由布市湯布院町川上1479-1/  
9:00～17:00※平日開館時間に変更あり。要問合せ ☎0977-85-2377



**05 ノーマン・ロックウェル 湯布院美術館**  
アメリカのイラストレーター、ノーマン・ロックウェルの作品を約130点展示。(入館は要事前確認)。  
●600円、70歳以上・高生400円、小中学生200円  
由布市湯布院町川上2967-13/  
10:00～17:00(入館～17:00)  
☎0977-84-5455



**06 末田美術館**  
彫刻家・末田龍介と造形作家・末田葉夫妻の個人美術館。ホール内での展示のほか、彫刻が置かれた彫刻庭園もあります。  
●700円、小中学生500円  
由布市湯布院町川上1834/  
9:00～17:00  
☎0977-85-3572



**駐日カメルーン大使をお迎えして カメルーンイベント、集中開催!!**  
2002年に中津市中津江村にて行われた、日韓サッカーW杯でのカメルーンチームキャンプ。それが縁となり生まれたカメルーンとの絆をより深めようと、「大分県カメルーン共和国友好協会」が設立されました。ここでは協会設立から関連イベントまで、8月に行われた取り組みをレポートします。



## 大分県カメルーン友好協会を設立

8月4日午後オアシス21映像小ホールで、「大分県カメルーン共和国友好協会」の設立総会が開催されました。青年海外協力隊の現地派遣隊員や現地の経済連携に取り組む大分市内の企業経営者たちが、2002サッカーW杯キャンプで中津江村が育んだカメルーンとの絆を深めようと協会の設立したものです。総会には駐日カメルーン大使館レイモン・カム大使参事官臨時大使とともに、中津江村地球財団坂本体育理事(中津江村長、当時)がご臨席されました。会議は現地でバイオトイレの実証実験を行う「MTI-Japan」(大分市)の横山代表を会長に選び、今後の活動計画を定めました。交流会では、県選出の衛藤征士郎衆議院議員(日本カメルーン議員連盟会長)、国際協力機構(JICA)青年海外協力隊本部の梅本次長の激励を得て盛会なイベントになりました。(写真1)

## 「おおいた国際交流プラザ」の国際理解講座(カメルーン編)を開催

協会設立に引き続き、「おおいた国際交流プラザ」の国際理解講座(カメルーン編)が開催されました。プラザ所長の照山龍治大分県芸術文化スポーツ振興財団専務理事の開会挨拶の後、冒頭にカム方臨時大使による友好親善のご挨拶を受けて、カメルーン派遣の青年海外協力隊元隊員河野氏が現地の概要を説明しました。続いて、坂本休元中津江村長が2002サッカーW杯キャンプの思い出とその後のカメルーンとの絆について、最後に「MTI-Japan」の横山代表が、カメルーンでのバイオトイレ設置事業と同国の経済連携について講演しました。

## セタフェスタ国際バレード・パフォーマンスにカメルーンチームが参加

8月5日の「セタフェスタ 国際バレード」には、カム方臨時大使を始めとするカメルーン大使館一行、APUの同国留学生に加え、「大分県カメルーン友好協会」の会員が民族衣装で行進しました。竹町商店街・中央通商店街・大分駅前広場で市民と交歓しながら、大分銀行赤レンガ館前の広場でカム方臨時大使が大分県との友好親善のアピールを行い、市民の大きな拍手に包まれました。(写真2・写真3)

## 2002サッカーW杯 中津江村キャンプメモリアル展示 及びJICAカメルーンブースを実施

8月5日(6日)にかけて、iichiko総合文化センターアトリウムプラザで、中津江村 鯛生スポーツセンター 鯛生金山で保管・展示されている、2002サッカーW杯で使用したカメルーンチームのユニフォーム、シューズ、ボールパネルなどのメモリアル品を展示しました。同時に、カメルーンでのJICA活動報告パネルの展示やカメルーン土産の販売を行いました。(写真4)

## 県内公立館の特別展開催情報

- 大分市美術館** ☎097-554-5800 大分市上野865  
10:00～18:00(入館～17:30)  
**奇才・ダリ展～もうひとつの顔～**  
～10/29(日)  
スペインの巨匠・サルバドール・ダリの、厳選した版画作品約200点や油彩画を展示。油彩だけではなくダリの「もうひとつの顔」を紹介します。  
[料]一般1100円、大学・高校生800円  
**【アートフルロードプロジェクト2017】 まちなかGO! アートみつけた!**  
11/8(水)～12/3(日)  
大分市美術館及び中心市街地の店舗等で作品を展示し、様々なアートイベントを実施します。
- アートプラザ** ☎097-538-5000 大分市荷揚町3-31  
9:00～22:00(3F磯崎新建築展示室～18:00)  
**ARTPLAZA Pickup Artist展vol.7 Olectronica exhibition 脱!人形**  
12/7(木)～19(火)  
10:00～18:00  
加藤亮と児玉順平により結成された美術ユニット「オレクトロニカ」による個展。「巨大化したオブジェ」のインスタレーションをメインに会場内にて工房を設置し、公開制作を行う。その他、いままで制作した作品も展示予定。
- 大分県立先哲史料館** ☎097-546-9380 大分市王子西町14-1  
9:00～17:00  
**秋季企画展「ふるさとの歴史を紡ぐもの」**  
10/21(土)～12/3(日)  
長い歴史の中で今日まで伝えられてきた大分の文化財等の展示と、次の世代へ引き継ぐための伝統的な保存・修復技術についても紹介します。
- 大分県立先哲史料館** ☎097-546-9380 大分市王子西町14-1  
9:00～17:00  
**冬季企画展「大分の古文書」**  
12/9(土)～2018年3/4(日)  
先哲史料館が収蔵している様々な史料を展示して、ふるさとの歴史や古文書の魅力などを紹介します。

- 大分市歴史資料館** ☎097-549-0880 大分市国分960-1  
9:00～17:00(入館～16:30) / 一般200円、高校生100円、中学生以下無料  
**開館30周年記念特別展 「威信の舞台～よみがえる大友館～」**  
10/27(金)～12/4(月)  
20年に及ぶ館跡の発掘調査を記念し、これまでの発掘調査や文献資料の研究成果をもとに、大内氏・三好氏などの他大名の館跡との比較を交えながら、宗廟・義統によって最盛期を迎えた大友館の実像に迫ります。
- 大分県立歴史博物館** ☎0978-37-2100 宇佐市高森森塚  
9:00～17:00(入館～16:30) / 一般310円、高生150円、中学生以下無料  
**開山1300年記念 聖なる山～六郷満山と仁聞～**  
10/20(金)～12/3(日)  
六郷満山開山1300年を記念し、各地にのこる仁聞伝承を柱として、六郷満山と宇佐国東を中心に広がる神と仏の文化を紹介します。  
[料]一般510円、大学・高校生310円、中学生以下無料  
※高校生の土曜日の観覧は無料
- 賀来飛霞にきた手紙**  
10/24(火)～2018年1/28(日)  
幕末日本の三大本草学者の一人、賀来飛霞に届いた手紙から、飛霞と周辺知識人との交流を明らかにします。

- 朝倉文夫記念文化ホール** ☎0974-72-1300 豊後大野市朝地町池田1587-11  
9:00～17:00(入館～16:30)  
**豊後大野の美術展2017・書・写真・第53回 大分県美術展(日洋彫工)巡回展**  
10/21(土)～11/19(日)  
県美術協会会員を中心とした、豊後大野市に関連する美術家約50名の近作約90点を、書と写真に焦点をあてて展示・紹介します。  
[料]一般200円、高校生以下無料
- 別府市美術館** ☎0977-75-8710 別府市野口原3030-1  
10:00～17:00(入館～16:30) / 高生100円、小中学生50円  
**第60回記念 別府市美展**  
10/12(木)～29(日)  
別府市美術協会の日本画、洋画、工芸・彫刻、写真、書道の5部門に所属する会員の作品と、公募した作品を展示します。
- 第4回別府版画会展**  
12/3(日)～17(日)  
別府版画会の会員による作品を展示します。

## おおいたホールナビ 大分県公立文化施設協議会加盟館が主催する舞台芸術公演情報

- 10/14(土)** エレファントカシマシ30th ANNIVERSARY TOUR 2017  
宇佐文化会館・ウサノビア 問/☎0978-33-3100  
開演 18:00 終演 20:00 [料]6,900円
- 10/14(土)** 宝くじ文化公演 海援隊トーク&ライブ2017  
くすまちメルサンホール 問/☎0973-72-0601  
開演 18:30 [料]前売2,000円 高校生以下1,000円
- 10/29(日)** 第40回 別府市民合唱祭  
別府ビーコンプラザ「フィルハーモニアホール」 問/☎0977-23-0743 (別府市民合唱協会 事務局 村津)  
開演 13:30 終演 16:10 [料]500円
- 11/4(土)5(日)** 第2回 ホルトホール大分 高校演劇グランプリ  
ホルトホール大分 問/☎097-576-8877 [料]無料
- 11/11(土)** 劇団立見席 震災復興支援  
ホルトホール大分 問/☎097-576-8877  
開演 昼14:00 夜18:30 [料]1,800円

- 11/11(土)** 松竹大歌舞伎 日田公演  
バトリア日田 問/☎0973-25-5000  
開演 13:00 終演 15:00 [料]S席8,000円 A席6,000円 B席4,000円
- 11/23(木・祝)** チェコフィルハーモニー八重奏団大分公演  
ホルトホール大分 問/☎097-576-8877  
開演 14:00 [料]一般3,000円、学生(高校生以下)2,000円
- 12/10(日)** 会館十周年記念事業 バトリア「水郷」音楽祭2017 [バトリアの第九]  
バトリア日田 問/☎0973-25-5000  
開演 15:00 終演 17:00 [料]一般3,800円、友の会・団体(10名以上)3,500円、高校生以下2,000円、座席指定券500円
- 12/17(日)** 第41回おおいた第九の夕べ  
iichikoグランシアタ 問/☎097-533-4004  
開演 17:00 終演 19:00 [料]4,000円、大学生以下3,000円、予約指定席7,000円
- 12/23(土・祝)** ホルト季節のプログラムvol.4ジングルベルコンサート  
ホルトホール大分 問/☎097-576-8877  
開演 未定 [料]無料

※掲載の公演情報は開催される施設から提供いただいたものです。詳細は各施設へお問合せください。



# びび的ライフスタイルのススメ

32才、女性の  
TAKASAGO会員(年会費5,000円)  
Aさんのケース

街なかでのショッピングの途中や女子会までの空き時間に、OPAMに寄って自分磨き。芸術エネルギーをチャージ!

例えば 企画展1,000円+コレクション展300円  
×年4回=5,200円が**0円!**

iichiko総合文化センターで、気になる女優のミュージカル公演が! びび先行予約&チケット割引なら、一般発売の1週間前にチケットを楽々ゲット。しかもお得♪

例えば ミュージカルA席一般5,000円  
▶びび割(10%OFF) **4,500円**  
500円もお得!  
500円×年間3回=**1,500円OFF!**

さらに、会員特典でもらった駐車場割引が  
**2,000円(10時間)分も**ついているから、駐車場代も助かるね。

メンバー限定特典ガイド「びびBOOK」に掲載されているお店で、様々な特典が受けられる!

例えば びびBOOK掲載のA店でドリンクをオーダーすると、**その日の前菜がもらえちゃう!**

他にも様々な特典で皆様の芸術文化ライフをバックアップします♪

## 大分県芸術文化友の会



特典がいっぱい!

# びびメンバー大募集!

びびとは、大分県立美術館(OPAM)とiichiko総合文化センターを中心に、大分県の芸術・文化を多くの皆さんに楽しんでもらうメンバーシップです。

### ● 有料会員特典内容の一例

**特典1**  
先行予約  
ができる

iichiko総合文化センターが主催、共催または指定する公演のチケットが一般発売前に10%割引等メンバー価格で購入できます。※主催の公演であっても、公演やチケットの種類によっては特典の内容が異なる場合があります。

**特典2**  
チケット割引  
がある

**特典3**  
鑑賞割引  
がある

大分県立美術館(OPAM)主催の企画展の無料鑑賞や内覧会ご招待など。

**特典4**  
駐車場券  
進呈

メンバー有効期限内、法人は40時間(8,000円分)、KOTOBUKIは25時間(5,000円分)、TAKASAGOは10時間(2,000円分)の駐車場券を進呈します。

**特典5**  
各種  
サービス  
がある

アーティストとの交流会等の各種イベントご招待、大分オアシスタワーホテルや県内店舗優待サービスなど。

### ● メンバーステージと年会費

法人	KOTOBUKI	TAKASAGO	UME	MEJIRO
50,000円(10)	10,000円	5,000円	2,500円	無料

※メンバー期間は入会日または更新日から1年経過した日の属する月の月末までです。

- ◎入会は随時受け付けています。
- ◎メンバーズカードは、会費の納入を確認後、1~2週間後に郵送いたします。いったん納められた会費の払い戻しはいたしません。
- ◎特典内容はメンバーステージによって異なります。




### 友の会びび KOTOBUKI 2年目更新特典 アキ工作社とのコラボd-torso

友の会びびKOTOBUKI2年目更新の特典として、びび×アキ工作社 オリジナルd-torsoをプレゼントします! 大分県立美術館で人気の高い宇治山哲平の作品「玄華」(1972年)、「王朝」(1977年)がプリントされています。

● 問合せ・申込先  
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団  
大分県芸術文化友の会 びび

〒870-0029 大分市高砂町2-33 E-mail bivi@opam.jp  
tel.097-533-4025 / fax.097-533-4333

申込方法等の詳細はHPへ。 びび友の会   
http://www.opam.jp/bivi



今回の表紙の写真は…  
iichikoグランシアタの緞帳でした。

大分出身の高山辰雄画伯作の「曙光」です。原画は大分県立美術館が所有しています。金色の光に包まれた鳳凰が天女とともに天上に昇っていく様子が描かれています。まるで、期待を胸に幕開けを待つ、お客様の気持ちのようにも思えます。

